

# 江戸政治の推移

## (1) 德川綱吉と新井白石

- ① 徳川綱吉の政治…5代将軍の綱吉は、儒学を重んじる一方、その政治は人々を苦しめた。
- ア 寺院の建築に多大の出費をし、幕府財政を悪化させた。
- イ 貨幣の質を\_\_\_\_\_、発行量を増やしたため、物価の上昇を招いた。
- ウ 極端な動物愛護令(\_\_\_\_\_令)を出し、人々を苦しめた。

- ② \_\_\_\_\_の政治…6代・7代将軍に仕え、政治の建て直しを行なった。
- ア 貨幣の質を\_\_\_\_\_、物価の安定を図った。
- イ 長崎貿易を制限し、金銀の海外流出を抑えた。

## (2) 学問の発達と元禄文化

- ① 儒学… 上下の秩序を重んじる考えが政治体制に合い、学問の中心になった。特に綱吉は、江戸の湯島に孔子をまつる聖堂を建てるなど、儒学に重きを置いた。
- ア 朱子学…儒学の中でも広く学ばれ、林羅山の家系が代々受け継いだ。
- イ 陽明学…実行を重んじ、中江藤樹によって研究された。

- ② 歴史… 水戸藩主であった\_\_\_\_\_は、「大日本史」の編纂を命じた。

- ③ 地理… 新井白石は、日本に潜入したイタリア人を取り調べ「西洋紀聞」をまとめた。

- ④ \_\_\_\_\_…17世紀末から18世紀初めにかけ、京都・大阪など上方を中心とした町人による明るく活気のある文化。

- ア 文学 \_\_\_\_\_は浮世草子に町人社会の人情・生活をえがいた。  
また、\_\_\_\_\_は俳諧を芸術まで高め、紀行文「\_\_\_\_\_」を著した。
- イ 芸能 人形浄瑠璃が人気を集め、\_\_\_\_\_が多くの台本を書き、竹本義太夫がそれを語った。また、歌舞伎も人々に喜ばれた。
- ウ 絵画 装飾画の俵屋宗達・尾形光琳、浮世絵の菱川師宣が活躍した。

かきつばた(尾形光琳)



見返り美人  
(菱川師宣)



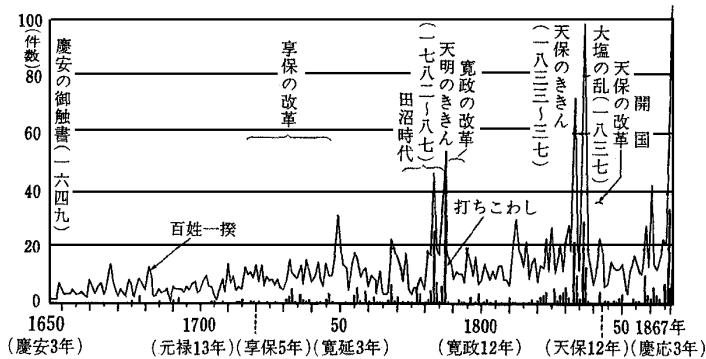
井原西鶴	日本永代藏 世間胸算用
松尾芭蕉	奥の細道
近松門左衛門	曾根崎心中 国姓爺合戦

# 江戸政治の推移

## (2) 徳川吉宗の政治

- ① 享保の改革…紀伊の\_\_\_\_\_が8代将軍となり、享保の改革を実施した。  
(1716年～45年)
- ② 内容…質素・儉約をすすめ、武芸を奨励した。
- ア \_\_\_\_\_…裁判の基準をまとめた。
- イ \_\_\_\_\_…民衆の意見や不満を直接聞くため、投書箱を設置した。
- ウ 財政の立て直し…新田開発をすすめ、\_\_\_\_\_を引き上げた。
- エ \_\_\_\_\_…大名に米を差し出させ、代わりに江戸の在住を半年に縮めた。
- オ 足高の制…能力のある武士を重要な役職に取り立てられるようにした。
- カ 漢訳洋書の輸入…キリスト教に関係のない書籍の輸入を許可した。
- キ 甘藷の栽培…青木昆陽の意見により飢饉にそなえてさつまいもの栽培をすすめた。

- ③ 結果…財政は一時立ち直ったが、飢饉がおこって百姓一揆が増加した。



## (3) 幕府政治のゆきづまり

- ① 農村の変化…貨幣経済が農村にも広がると、自給自足の生活はくずれ、貧しい農民は小作農になったり、田畠をすべて都市へ出たりして、貧富の差が広がった。
- ② \_\_\_\_\_…農民が領主に対して集団で行なった反抗。飢饉のときに多発し、年貢の軽減・不正を行なう代官の交代などを要求した。また、地主や商人に対する村方騒動も増加した。
- ③ \_\_\_\_\_…都市における貧しい人々の暴動で、米屋や商人を集団で襲った。
- ④ 産業の発達…豊かな問屋商人や地主は、原料や道具を農民に貸して生産させ、製品を引き取る問屋制家内工業を行なった。さらに工場に農民を集めて分業によって生産を行なう\_\_\_\_\_（マニュファクチャ）へと発展した。

## **江戸政治の推移**

# 江戸政治の推移

## (4) 田沼意次の政治

- ① \_\_\_\_\_ …10代将軍のときに老中に取りたてられ、大商人の力をを利用して政治を行なおうとしたが、わいろ政治が横行し失脚した。
- ア 長崎貿易をすすめ海産物の輸出を行なった。
- イ \_\_\_\_\_ を奨励し、税を取った。また専売制を実施した。
- ウ 蝦夷地の開発や印旛沼などの干拓を計画した。

- ② 天明の大飢饉…東北・関東地方で大飢饉がおこり百姓一揆や打ちこわしが増加した。

## (5) 松平定信の政治

- ① 寛政の改革… 老中 \_\_\_\_\_ が、吉宗の政治に倣って改革を行なったが、きびしすぎる政治が嫌われて、改革は失敗に終わった。
- ア \_\_\_\_\_ の制…飢饉に備えて米を貯えさせた。
- イ 質素・儉約を命じ、風俗も取り締まつた。
- ウ 棄捐令…御家人や旗本の借金の一部を帳消しにした。
- エ 昌平坂学問所をつくり、\_\_\_\_\_ 以外の学問を禁じた。

- ② 諸藩の改革… 商品作物を生産させて専売制とし、藩校をつくるなど改革を行なつた。

## 江戸政治の推移

### (6) 水野忠邦の政治

- ① 天保の飢饉…各地で天災や飢饉が続き、百姓一揆や打ちこわしが多発した。
- ② \_\_\_\_\_の乱…陽明学者で大坂町奉行所のもと役人であった大塩平八郎が、貧民の救済を訴えたが聞き入れられず、大阪で乱をおこした。
- ③ 天保の改革… 12代将軍のとき、老中\_\_\_\_\_が実施した。(1841年～43年)
  - ア 厳しく儉約をすすめ、出版や風俗を取り締まった。
  - イ 農村から江戸への出稼ぎを禁じ、農民を村へ帰らせた。
  - ウ 物価を下げるため\_\_\_\_\_を解散させた。
  - エ 江戸・大阪周辺の大名・旗本領を幕府の直轄地にしようとしたが失敗した。

# 江戸政治の推移

## (8) 学問の発達と化政文化

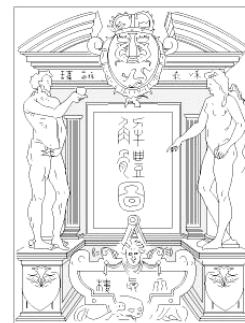
① 教育の普及… 幕府の藩校や私塾がつくられた。また、町人や百姓の子は\_\_\_\_\_に通って読み・書き・そろばんをならった。



② 国学の発達… 日本の古典を研究して、儒教や仏教の影響を受ける以前の日本古来の精神を明らかにしようとする学問。\_\_\_\_\_によって大成され、後の尊王思想に影響を与えた。

③ 蘭学の発達… 吉宗が実用的な洋書の輸入を許してから、自然科学が発達した。オランダ語の解剖書を翻訳した\_\_\_\_\_も出版された。

国学	本居宣長	( )
蘭学	前野良沢 杉田玄白	解体新書
洋学	平賀源内 ( )	寒暖計・エレキテル 大日本沿海輿地図
思想	渡辺崑山 高野長英	(開国論)



④ \_\_\_\_\_文化… 18世紀終りから19世紀初めにかけて江戸を中心に栄えた町人文化。皮肉や滑稽、洒落が喜ばれ、狂歌・川柳が流行した。

小説	十返舎一九 滝沢馬琴	東海道中膝栗毛 南総里見八犬伝
俳諧	与謝蕪村 小林一茶	
浮世絵	葛飾北斎 歌川広重 喜多川歌麿	富嶽三十六景 東海道五十三次 (美人画)

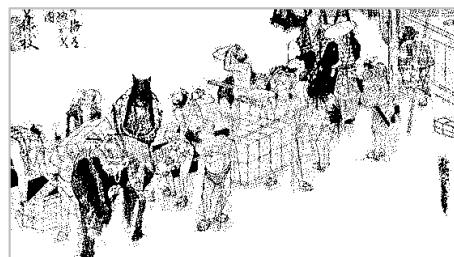


喜多川歌麿

富嶽三十六景〔 〕



東海道五十三次〔 〕



東洲斎写楽



# 江戸政治の推移

## (9) 三大改革と田沼時代のまとめ[発展]

改 革	政 策	内 容
1716年 享保の改革 ( )		裁判の基準をまとめた。
	_____の制	大名に米を差し出させ、代わりに江戸の在住を半年に縮めた。 ( 1 万石につき 100 石、1722 年～1730 年 )
	定免法の採用	新田開発をすすめ、_____を引き上げた。
	_____箱	民衆の意見や不満を直接聞くため、投書箱を設置した。 ( 小石川養生所や町火消しをつくった。 )
	_____の栽培	キリスト教と関係のない書物の輸入を許可し、青木昆陽の意見により飢饉にそなえてさつまいもの栽培をすすめた。
1772 年 田沼意次		能力のある武士を重要な役職に取りたてられた。
	長崎貿易	株仲間を奨励し、税を取ったり、銅の専売制を行った。
	新田開発	長崎貿易をすすめ海産物の輸出を行なった。
1787 年 寛政の改革 ( )		蝦夷地の開発や印旛沼などの干拓を計画した。
	旧里帰農令	飢饉に備えて米を貯えさせた。
	寛政異学の禁	農村から江戸への出稼ぎを禁じ、農民を村へ帰らせた。
	棄捐令	学問所をつくり、_____以外の学問を禁じた。
1841 年 天保の改革 ( )		御家人や旗本の_____の一部を帳消しにした。
	物価下落の法	物価を下げるため株仲間を解散させた。
	_____の法	農村から江戸への出稼ぎを禁じ、農民を村へ帰らせた。
	_____令	アヘン戦争の結果を知って外国船打払令を緩和した。
上知令		江戸・大阪周辺の大名・旗本領を幕府の直轄地にしようとしたが失敗した。